



一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会 会報

静臨技ニュース

第291号

発行所／(一社)静臨技渉外広報部 〒422-8062 静岡市駿河区稲川1-1-15 ヴィラセーユー稲川207
TEL.054(287)6337 FAX.054(287)4113

発行者／横地 常広 編集責任者／松岡 敏彦 発行日／平成26年6月1日 印刷所／小林クリエイト(株)

6月号の内容



から衣
きつつなれにし
つましあれば
はるばる来ぬる
たびをしぞ思ふ
在原業平

カキツバタ(燕子花、杜若、Iris laevigata)アヤメ科アヤメ属

- ◆ 静岡県医師会精度管理調査梱包作業終了報告 …… 1
- ◆ 第5回静岡県医学検査学会【特別講演抄録】 …… 2
- ◆ 組織部より会員名簿作成について …… 3
- ◆ 研修会終了報告 …… 4
- ◆ 6月 7月の行事予定 …… 4
- ◆ 研修会・講習会案内 …… 5～7
- ◆ 会員の異動 …… 8～9

平成25年度 静岡県医師会精度管理調査 梱包作業終了報告

学術部 静岡県医師会精度管理調査 総括担当 清水憲雄

5月13日(火)に中北薬品・焼津営業所をお借りして、静岡県医師会精度管理調査試料の梱包作業を行いました。

梱包作業は、中北薬品さん、シノテストさんのご協力も得て、総勢21人で行い、スムーズに作業を終えることができました。入力締め切り後は早々に集計作業に入り、その後、中間報告へと作業は終わる事無く年末の報告会へと続きます。委員の皆さんには本当に大変なこのボランティア作業、引き続き頑張ってくださいますようお願い致します。



みなさんお疲れ様でした

超高齢化社会における臨床検査技師

～私たちに“出番”はあるのか～



一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会
会長 宮島 喜文
(長野県立木曽病院特別顧問)

我が国の少子高齢化は2025年に団塊世代が75歳に達することから、日本の人口構造は1人の高齢者を1.8人で支える社会構造が想定されている。その中で、国民医療費は今も増大し、GDPの伸び率を上回り増大する見込みで公費負担の増大が避けられない状況となっている。このため、政府では医療など社会保障費にあてる安定財源の確保のため、「社会保障・税の一体改革」を実施し、この4月からの消費税が引き上げを実施しつつ、診療報酬改定作業で論議になった医療提供体制の再構築や地域包括ケアシステムの構築を目指している。とりわけ、入院医療・外来医療を含めた医療機関の機能分化・強化と連携、在宅医療の充実の諸施策が打ち出され、具体的には病床の機能分化の観点から急性期病院は高度急性期と一般急性期に分けられ、看護基準7:1の病床を減少させるとともに、在宅医療を担う医療機関を確保し、質の高い在宅医療を推進するために在宅療養支援病院などを設け、ネットワーク化を進めている。そのため、各医療機関においては、自病院が地域において立つ位置を決めなければならない状況になっている。さらに、臨床検査部門も自病院の果たす役割に対応できる“検査室づくり”が必要となる。

一方、安倍内閣が進める「日本再興戦略」の中で、次々と規制緩和を打ち出しているが、我が国の医療は、国民に平等で適切な医療を提供することを目的とした国民皆保険制度の中で進められてきた。そして今日、医学・医療の現場では急速に進歩する科学技術とともに患者の人権や権利を尊重した医療が求められる現実も見逃してはいけない。

そして、日本の高度成長期とともに臨床検査の需要は拡大し、新たな検査法や機器・試薬が開発された。検診や臨床現場への普及が進み、今では臨床検査の存在は保健医療の分野では欠かせないものとなっている。さらに、遺伝子解析など先端医療の進歩は限りなくつづき、将来の疾病の予知まで迫る勢いである。

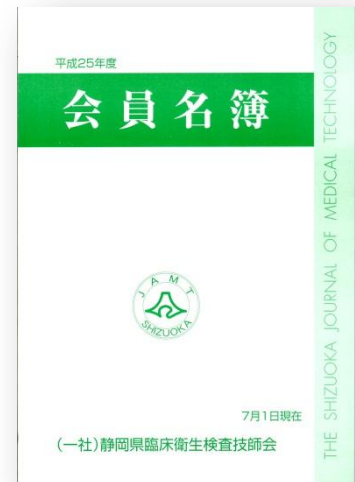
さて、臨床検査技師が誕生して半世紀を過ぎ、いままで保健医療制度の中で、国民の健康と福祉に寄与し、貢献してきた。しかし、見方を変えれば、国家資格の下で身分を守られ、権利を行使してきたものでもある。地道な自己研鑽など学術面での努力はあったものの、残念ながら、未だに医療現場をはじめ社会的な立場で評価は十分とは言えない。このような状況を打破するために、一昨年度日臨技会長に就任し、「日臨技を新生させ、未来を切り拓く」という方針の下で、“医療人としての臨床検査技師のあるべき姿”を模索しつつ、臨床検査技師法の改正や学術活動の振興、検査説明・相談のできる技師育成など、新たな事業を着手してきた。

その最新情報をお伝えし、参加者の皆さんとともに、医療現場における“超高齢化社会における臨床検査技師像”について考えてみたい。

組織部より

平成26年度静臨技会員名簿作成について（お願い）

組織調査部では本年度も静臨技会員名簿を作成し、会員の皆様にご利用いただけるよう準備を進めております。名簿作成用のデータは7月1日時点の日臨技総合情報システム（JAMTIS）より抽出して用います。



- ◆ **会員情報・登録施設情報**（名称・連絡先）に変更がある場合や新会員登録をする場合には、

早急に日臨技へ手続き（日臨技 HP 参照）を行って下さい。

特に新会員登録は、入金確認などによりデータに反映されるまでに日数を要します。

- ◆ **責任者と連絡責任者**や連絡用 **E-mail アドレス**に変更がある場合は、静臨技事務所へご連絡ください。
- ◆ **賛助会員**におかれましては、担当者や連絡先などに変更がある場合には、静臨技事務所までご連絡いただきますようお願いいたします。

お手数をおかけしますがご協力をお願いいたします。

尚、お手続きのタイミングによっては JAMTIS のデータ更新が遅れ、今年度会員名簿に反映されない場合もありますのでご了承ください。

研修会終了報告

事業名	平成 26 年度 第 1 回 静岡県輸血・細胞治療部門研修会
開催日	平成 26 年 4 月 26 日 (土)
会 場	男女共同参画センターあざれあ 505 会議室
参加人数	50 人
内 容	<p>輸血療法の実施に関する指針と認定輸血検査技師試験に関する研修会を開催しました。</p> <p>輸血療法の実施に関する指針の解説では、ABO 異型輸血を起こさないための対策と緊急輸血への対応を中心に解説がありました。認定輸血検査技師試験対策では、どの様な問題が出題されたか、どの様に考えれば良いかなどの解説がありました。</p>   <p>参加者の半数が輸血検査の経験年数が 3 年以内と、今後、認定輸血検査技師を目指すであろう技師が集まりました。</p> <p>認定輸血検査技師試験の勉強は、通常業務にも役立ちます。参加者された皆様の今後の飛躍を期待します。</p>

平成 26 年 6 月・7 月の行事予定

6 月

- | | | |
|----------|--------------------------|--------------|
| 7 日 (土) | 平成 26 年度 第 1 回 臨床一般部門研修会 | : パルシェ |
| 14 日 (土) | 第 5 回 静岡県医学検査学会 | : あざれあ |
| | 平成 26 年度 定時総会 | : あざれあ |
| | 静臨技 第 3 回理事会 | : あざれあ |
| | 会員交流会 | : グランドホテル中島屋 |
| 20 日 (金) | 標準化事業 第 4 回 中西部意見交換会 | : 市立島田市民病院 |
| 21 日 (土) | 平成 26 年度 第 1 回 病理細胞部門研修会 | : 静岡赤十字病院 |
| | 平成 26 年度 中部圏支部 支部内連絡会議 | : 名古屋市 |
| 29 日 (日) | 平成 26 年度 第 2 回 病理細胞部門研修会 | : 静岡市立静岡病院 |

7 月

- | | | |
|----------|----------------------------|------------|
| 12 日 (土) | 平成 26 年度 第 1 回 臨床微生物部門研修会 | : 静岡市立静岡病院 |
| 18 日 (金) | 標準化事業 第 11 回 東部意見交換会 | : 三島市民文化会館 |
| 26 日 (土) | 平成 26 年度 第 2 回輸血・細胞治療部門研修会 | : あざれあ |
| 未 定 | 静臨技常務理事会、理事会 | : 技師会事務所 |

臨床検査関連研修会・講習会 (1)

平成 26 年 5 月 20 日までに申請を受理し承認された研修会等を、下表のとおりお知らせします。

平成 26 年 (6) (敬称略)

日時・会場・参加費	研修内容・講師 (敬称略)	点数・担当・連絡先
<p>6 月 7 日 (土) 14 : 00～17 : 00</p> <p>JR 静岡駅ビル パルシェ 7 階 会議室</p> <p>会員 1,000 円 賛助会員 1,000 円 非会員 2,000 円</p>	<p>平成 26 年度 第 1 回 臨床一般部門研修会 14 : 00～15 : 00 『尿定性検査について』(仮) アークレイマーケティング株式会社</p> <p>15 : 10～16 : 40 『最新の尿沈渣所見から腎疾患を見る ～血球編～』 東京女子医科大学病院 中央検査部 横山 貴 先生</p> <p>16 : 40～質疑応答 3 月に福井で行われた臨床検査医学会の演題を基礎から分 かりやすく静岡で講演していただきます。</p>	<p>No. (140001310) 検体—専門—20 点 社会保険 桜ヶ丘総合病院 検査部 杉山 聡子 054-353-5311 (内線 1112)</p>
<p>6 月 14 日 (土) 9 : 30～16 : 00</p> <p>男女共同参画センター あざれあ 大ホール</p> <p>会員 2,000 円 賛助会員 2,000 円 非会員 4,000 円</p>	<p>一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会 第 5 回 静岡県医学検査学会</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 一般演題 8 演題 ● ランチョンセミナー 4 演題 ● シンポジウム 4 演題 <p>『施設の壁を越えた人財育成』 ～ 技師会として何ができるか ～</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 特別講演 日臨技 宮島 喜文 会長 『超高齢化社会における臨床検査技師』 ～ 私たちに” 出番 ” はあるのか ～ <p>会員カードを持参して下さい。 当日参加も受付けますのでご参加下さい。</p>	<p>No. (140004391) 検体—専門—20 点 静岡県立総合病院 検査部 菌田 明広 (054-247-6111)</p>
<p>6 月 14 日 (土) 11 : 00～12 : 20</p> <p>男女共同参画センター あざれあ 大ホール</p>	<p>一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会 平成 26 年度 定時総会</p> <p>会員カードを持参して下さい。 多数の会員参加をお願いします。</p>	<p>No. (140004403) 検体—基礎—20 点 静岡県立総合病院 検査部 菌田 明広 (054-247-6111)</p>
<p>6 月 20 日 (金) 18 : 45～20 : 45</p> <p>市立島田市民病院 救急センター 2F 多目的室</p> <p>参加費 無料</p> <p>20:45 終了予定ですので 各自で空腹対策をお願い します。</p>	<p>静岡県標準化事業 第 4 回中西部地区意見交換会 《話題提供》 CKMB 活性の測定法における問題点 磐田市立総合病院 春口 公哉 技師 CK-MB 酵素活性と蛋白量測定 CK-MBmass についてお話 し頂き、問題点に触れながら心筋バイオマーカーについてデ ィスカッションしたいと思います。</p> <p>《前回の課題について》 尿検体測定前処理 (遠心) の妥当性についての報告 市立島田市民病院 原田 雅章 技師</p> <p>《自由討論》 司会 原田 雅章 技師</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各施設における精度管理について ～各施設における CV 最小化への努力は如何に～ ・各検査室で抱える問題点について 	<p>No. (14000) 検体—専門—20 点 静岡県立総合病院 検査部 菌田 明広 (054-247-6111)</p>

臨床検査関連研修会・講習会 (2)

日時・会場・参加費	研修内容・講師 (敬称略)	点数・担当・連絡先
<p>6月21日(土) 10:00~17:00</p> <p>静岡赤十字病院 3号館2階 研修室1</p> <p>会員 2,000 円 賛助会員 2,000 円 非会員 4,000 円</p> <p>事前申し込み制 先着20名</p>	<p style="text-align: center;">平成26年度 第1回 病理細胞部門研修会</p> <p>現役細胞検査士に細胞診(基礎から試験合格レベル)の講義をして頂きます。 受験する予定の有無に関わらず、細胞診に興味がある人、勉強経験ゼロ!イチから勉強しようと思っている人、資格が欲しいけど勉強方法がわからない人、勉強していたが挫折してしまった人・・・、現役細胞検査士や資格取得を目指す受験生たちと楽しく勉強しませんか?</p> <p>9:45 ~ 10:00 受付 10:00 ~ 10:30 はじめに 総論 10:30 ~ 12:30 子宮頸部・頸部 13:15 ~ 14:15 内膜、卵巣 14:25 ~ 15:25 唾液腺、消化器 15:35 ~ 16:35 脳、整形、血液・リンパ節</p> <p>主催:(一社)静岡県臨床衛生検査技師会 病理細胞部門 共催:静岡県臨床細胞学会</p>	<p>No. (140004234) 検体—専門—20点 聖隷浜松病院 臨床検査部 福田 淳 (053-474-5875)</p>
<p>6月29日(日) 10:00~17:00</p> <p>静岡市立静岡病院 東館11階 A会議室</p> <p>会員 2,000 円 賛助会員 2,000 円 非会員 4,000 円</p> <p>事前申し込み制 先着20名</p>	<p style="text-align: center;">平成26年度 第2回 病理細胞部門研修会</p> <p>9:45 ~ 10:00 受付 10:00 ~ 11:30 呼吸器、感染症 11:40 ~ 12:00 精巣 12:45 ~ 13:30 泌尿器 13:40 ~ 14:40 乳腺 14:50 ~ 15:50 脳、甲状腺</p> <p>主催:(一社)静岡県臨床衛生検査技師会 病理細胞部門 共催:静岡県臨床細胞学会</p>	<p>No. (140004245) 検体—専門—20点 聖隷浜松病院 臨床検査部 福田 淳 (053-474-5875)</p>
<p>7月12日(土) 12:00~17:00</p> <p>静岡市立静岡病院 西館12階講堂</p> <p>会員 1,000 円 賛助会員 1,000 円 非会員 2,000 円</p>	<p style="text-align: center;">平成26年度 第1回 臨床微生物部門研修会</p> <p>「<i>Mycoplasma pneumoniae</i> 迅速検査の使用経験」 焼津市立総合病院 小児科 太田 英仁 先生</p> <p>「病院で必須となる3類感染症と食中毒起因菌の同定とは—病院、登録衛生検査所で常備すべきものを再考しよう—」 静岡市立静岡病院 検査技術科 技師長 杉本 直樹 技師</p> <p>「CLSI <i>Salmonella</i> spp.感受性結果報告の約束」 焼津市立総合病院 中央検査科 石原 美弥子 技師</p> <p>「医用質量分析認定士について」 市立島田市民病院 臨床検査室 栗田 泉 技師</p> <p>研修会終了後 【何でも質問コーナー】 普段仕事で困っている事など何でもご相談下さい。</p>	<p>No. (140005505) 検体—専門—20点 焼津市立総合病院 中央検査科 石原 美弥子 (054-623-3111)</p>

臨床検査関連研修会・講習会 (3)

日時・会場・参加費	研修内容・講師 (敬称略)	点数・担当・連絡先
<p>7月18日 (金) 18:30~20:30</p> <p>三島市民文化会館 第一会議室</p> <p>参加費 500 円</p>	<p style="text-align: center;">静岡県標準化事業 第11回 東部地区意見交換会</p> <p>① 血清心筋マーカーの精度管理 —現状と課題— 岡村記念病院 石田 誠司 技師</p> <p>② 専任ではない者が陥ったピットフォール —残余検体からの追加測定について等— 三島中央病院 谷崎 佐知子 技師</p> <p>③ フリーディスカッション (30分~1時間程度) 情報交換 (各施設の導入予定項目・精度不安定項目をめぐって他) ※ 自施設で困っている事項を持ち寄しましょう!</p> <p>今回は岡村記念病院の石田さんに血清心筋マーカーの精度管理についてお話しして頂きます。その話の中で挙げた課題について皆さんでディスカッションしたいと思います。</p> <p>三島中央病院の谷崎さんには、生化学の専任者ではない者が検体測定時に遭遇して困った事例をお話しして頂きます。</p> <p>また、自施設で困っている事項(導入予定項目・精度不安定項目等)を各自持ち寄り情報交換の場を設けたいと思います。</p> <p>新年度になり各施設で新人さんや新たに生化学に携わる事になった方もいらっしゃるのではないのでしょうか。ぜひそのような方にも参加して頂き東部地区全体で親交を深め、知識を共有していきたいと思えます。</p> <p style="text-align: center;">多数のご参加をお待ちしております。</p>	<p>No. (140006674) 検体—専門—20点 順天堂大学医学部 附属静岡病院 検査室 芹澤 由紀子 (055-948-3111)</p>
<p>7月26日 (土) 14:00~17:00</p> <p>男女共同参画センター あざれあ 502 会議室</p> <p>会員 1,000 円 賛助会員 1,000 円 非会員 2,000 円</p>	<p style="text-align: center;">平成26年度 第2回 輸血・細胞治療部門研修会</p> <p>1. 血漿分画製剤の解説 一般社団法人 日本血液製剤機構 吉成 昌樹</p> <p>2. 当院の血漿分画製剤の運用方法を紹介します ① 静岡県立静岡がんセンター 梁瀬 博文</p> <p>3. 当院の血漿分画製剤の運用方法を紹介します ② 浜松医科大学医学部付属病院 渡邊 弘子</p> <p>輸血管理料Ⅰの施設基準にアルブミン製剤の管理が含まれているように、血漿分画製剤の管理も輸血室が行う事があたりまえという時代が来るかもしれません。そこで今回は、アルブミン製剤だけでなく、免疫グロブリン製剤、血液凝固因子製剤、フィブリン糊製剤など、血漿分画製剤について管理上必要な知識を中心に日本血液製剤機構の方に解説していただきます。</p> <p>また、実際に血漿分画製剤の管理を行っている施設の方に、その施設の運用方法を紹介していただきます。</p> <p>上司に「血漿分画製剤の管理も輸血室で行いなさい」と急に言われても慌てないように、今回の研修会に参加して予習しておきましょう。</p>	<p>No. (140007877) 検体—専門—20点 市立島田市民病院 臨床検査室 亀山 拓哉 (0547-35-2111)</p>

研修会・講習会の詳細は、開催案内やホームページでご確認下さい

静臨技会員数

2014/5/20 現在

1,494 名 日臨技総合情報システムより

お願い

平成26年度の静臨技会員名簿作成データは、7月1日時点の日臨技情報システム(JAMTIS)より抽出します。

「入会手続き」また「会員情報」、「施設情報」の変更は、速やかに行なってください。

☆ 求人情報 ☆

(一社) 静岡県臨床衛生検査技師会では、ホームページに求人情報の掲載を行っています。

求人情報掲載の申し込み方法等のお問い合わせ先

〒410-2211 伊豆の国市伊豆長岡 1129

順天堂大学医学部附属静岡病院 検査室 勝又 俊郎 まで。

E-mail : jtd_kensa_tk@yahoo.co.jp TEL : 055-948-3111 (内線 1021)

☆ 会員投稿募集 ☆

技師会では会員の皆様の原稿を募集しています。ジャンル等は問いません。

※採用された方には粗品を進呈いたします。

ご意見・ご要望・情報等もお待ちしております。

渉外広報部(編集責任者) 松岡敏彦まで t.matsuoka@hmedc.or.jp

会報5月号(抜粋カラー版)をホームページに掲載しましたので是非ご覧ください。